

(記入上の注意点)

調理業務従事証明書

従事者(受験者)氏名 _____

生年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日生

上記の者は、下記のとおり調理の業務に従事したことを証明します。

勤務施設名		電話番号	
勤務施設所在地			
施設の種類の	種類(該当のところに○印をつけること。)	許可番号及び 許可・開設年月日	調理業務の内容
	(飲食店関係営業) 1 飲食店営業(喫茶店営業を除く。) 2 魚介類販売業 3 そうざい製造業 4 複合型そうざい製造業	(許可年月日) 年 月 日 (許可保健所名) 第 号	(なるべく具体的に記載すること。)
	(給食施設)(1日 回 食) 1 寄宿舎 2 学校 3 病院 4 その他	(開設年月日) 年 月 日	
	(事業所、社会福祉施設、老人保健施設) (きょう正施設、自衛隊、給食センター等)		
上記の施設で調理の業務に従事した期間	年 月 日から 年 月 日まで	計 年 月	
雇用形態	1 正社員(職員) 2 パート・アルバイト 3 その他()		
勤務形態	週 日、1日 時間勤務(雇用形態が正社員(職員)の場合は記入を要しない。)		
廃業年月日	年 月 日		

実際に行っていることを具体的に書いてください。
(例) てんぷらを揚げる、煮物の調理等
(調理品の運搬、配膳や食器洗浄等は直接調理に従事しないので不可。)

実務経験が、2年以上ありますか？
従事施設が2箇所以上の場合は、加算し2年以上ありますか？(それぞれの従事証明書が必要です。)

正社員・パート・アルバイト以外は、雇用形態を具体的に記入してください。

雇用形態が、パート・アルバイト・その他に該当するとき記入してありますか？
週4日以上かつ1日実働6時間以上又は週5日以上かつ1日実働5時間以上勤務していますか？

従事施設が廃業している場合に記入してください。

証明日は記入されていますか？

【飲食店関係営業】
証明者：営業許可を受けた営業者
・法人が証明 ⇒ 法人代表者の職印
(社判と職印が別々にあればそれぞれ押印)
・個人が証明 ⇒ 個人印と印鑑登録証明書を添付

【給食施設】
証明者：施設長 ⇒ 施設長の職印

年 月 日

証明者

住所又は所在地

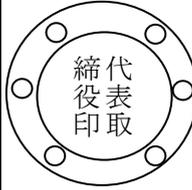
氏名又は名称及び代表者氏名

電話番号

「食品関係団体」の例
調理師会、地区食品衛生協会、
料理飲食業生活衛生同業組合 等

- 注 (1) 飲食店関係営業については、営業施設の許可を受けた業者が証明すること。その場合、職印があればそれを用い、個人が証明する場合は市町村に登録されている実印を用い、印鑑登録証明書を添付のこと。ただし、従事者と許可を受けた業者が同一人、配偶者若しくは二親等内の血族の場合又は廃業等によって元の許可業者がいない場合は、所属食品関係団体の長又は同業者の証明を受けること。
- (2) 給食施設については、当該施設の施設長が証明すること。その場合、証明印は、当該施設の施設長の職印を用いること。(社印、組合印、団体印等であっても役職名が入っていないものは証明印とは認めない。役職印が別にある場合は、それぞれ押印のこと。)ただし、給食部門を委託している施設については、受託者が飲食店業者である場合は飲食店業者が証明すること。
- (3) 給食施設の開設年月日とは、寄宿舎、学校、病院等の施設であって、継続して1回20食以上又は1日50食以上を調理して供与する施設として開始した年月日をいうものであること。

【証明者の印について】

	証 明 者		証明者の印	添付書類	印例示
営業許可施設	許可取得者	法人	法人の代表者	代表者の印 (登録印)	
		個人	個人	印鑑登録してある個人印	印鑑登録証明 * 6か月以内のもの 
集団給食施設	施設長	法人	施設長 (法人の代表者)	施設長の印	
集団給食施設 * 給食部門を飲食店業者に委託している場合	許可取得者	法人	法人の代表者	代表者の印 (登録印)	
		個人	個人	印鑑登録してある個人印	印鑑登録証明 * 6か月以内のもの 

※法人が証明者であって、職名が入っていない代表者の印を用いる場合は、登記された印鑑を用い、印鑑証明書を添付すること。